
**新しいグローバルな e スポーツリーグ
「World Super League (WSL)」の開催を発表！**



株式会社テクノブラッド（本社：東京都台東区、代表取締役：柳日栄、以下テクノブラッド）は、同社が主催するグローバル e スポーツフェスティバル「World Super League、以下 WSL」の発足を 12 月 16 日に公式発表いたしました。

WSL は、世界 92 か国が加盟する国際 e スポーツ連盟（IESF）公認のもと、世界最高の e スポーツ選手が参加するグローバル e スポーツ大会です。先日 11 月 30 日に、IESF が釜山で開催した世界 e スポーツサミット（GEES 2020）にて最初の大会日程を公開いたしました。

WSL のスローガンは「The Esports you Making！」で、ファンが作っていく e スポーツ大会という意味が込められています。ファンの意見を反映して大会開催地・種目・出場選手などを選定します。

WSL は、アジア-オセアニア・アメリカ・ヨーロッパ・中東アジア-アフリカの、4 つのディビジョンで地域大会を行い選手を選抜いたします。誰でも参加できるオープントーナメントと、ファンの投票によって人気選手を招待するインビテーション方式を並行して行います。来年末にはグローバルファイナルにて世界最高を決める予定です。

第 1 回大会は正式種目 5 種目とデモンストレーション競技 3 種目の計 8 種目で、2021 年に開始いたします。代表選抜の詳細は、2021 年 5 月頃に発表予定で、初年度のグローバルファイナルは韓国で開催されます。賞金総額の規模は 45 万ドル（約 5 千万円）です。



当社代表の柳は、「WSL はファンとの交流で作っていくグローバル規模の e スポーツ大会」であり、「e スポーツファンなら世界中の誰もが参加して楽しむことができる大会になるだろう。」と述べました。

WSL を主催するテクノブラッドは、e スポーツ黎明期から様々な e スポーツ大会を運営し成功に導いて参りました。2002 年から 2013 年までは、World Cyber Games (WCG) の日本運営を引き受け、2012 年から 2016 年までの東京ゲームショウでの e スポーツイベント Cyber Games Asia (CGA) では共同開催いたしました。また、ネットカフェ公認大会「TechnoBlood CUP」や PUBG のオンラインイベント「PUBG TechnoBlood イベントマッチ」の運営など、e スポーツ事業を活発に展開しています。

WSL 大会に関する情報は、下記 YouTube リンクからご確認ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=IA5t5oYT2K4>

テクノブラッドは今後も、オンラインゲームのオフラインコミュニティ形成の場所として様々な施設を活用し、施設とゲーム開発事業者の双方がメリットを得られるサービスの開発と提供に努めてまいります。

■テクノブラッド会社概要

会社名：株式会社テクノブラッド

所在地：〒111-0051 東京都台東区蔵前 3-1-10 蔵前セントラルビル 6F

代表者：代表取締役 柳日栄

設立：1999年2月5日

事業内容：デジタルコンテンツに関わる総合事業

1. オンラインゲームのネットカフェ・eスポーツカフェパブリッシング
2. ネットカフェ・eスポーツカフェ向けソリューション販売、運営
3. eスポーツのイベント企画、運営
4. VRコンテンツプラットフォーム「バーチャルゲート」の企画、運営

URL：<http://www.technoblood.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社テクノブラッド eスポーツ事業部

電話番号：03-5835-5867

メールアドレス：wsl_pr@technoblood.com

以上